



自立して社会に貢献できる生徒の育成

南中だより



福山市立駅家南中学校

2023年(令和5年)

5月18日(木)

多くの保護者のご声援の中「体育大会」を行いました！



小雨が心配な中でしたが、全校の保護者の皆様、ご来賓の皆様のご声援を頂きながら、体育大会を実施することができました。ここ3年間、コロナ禍の体育大会で、参観を3年生の保護者の方に限らせていただくなど、制限の多い体育大会となっていましたが、4月から準備期間が短い中、3年生が中心となって「全員が一生懸命」の体育大会を行うことができました。

1年生は、入学間もない学校行事となりましたが、学年種目では、入場前から声を揃えて、元気な姿を見せてくれました。バトン代わりの長い棒を、クラス全員の足の下を通すのは難しいのですが、息を合わせてジャンプして、見事にクリアしていました。新しい仲間と、素敵な学級を創ってほしいと思います。



2年生の学級対抗リレーでは、先生方もチームを編成し出場しました。スタートしてしばらくは先生チームがリードしていたので、「ちょっと大人げないかな？」なんて思っていたのですが、周回が進むにつれて、若い生徒たちに挽回され、最後にはすごい差をつけられてしまいました。さすが中学2年生でした。先生たちはくやしかったので、来年はいい勝負ができるようがんばります。



生徒たちの、どの競技も本気で、一生懸命に取り組んでいる姿を見られて、来賓の方から「久しぶりに中学生のいい姿を見させていただきました。元気をもらいました。」とお言葉をいただきました。

3年生が創った「応援合戦」からの「南中ソーラン」！



4月の始業式の日から、3年生たちは各学級で団長や南中リーダーを選出し、この体育大会に向けて取組をスタートしてくれていました。応援合戦は、放課後や早朝の時間を使って振り付けや隊形を相談し、1、2年生が合流する練習前からずっと取り組んでいました。団長やリーダーたちは、みんなに大きな声を出してもらうこと、振り付けを覚えてもらうこと、本気で取り組んでもらうことなど、「こんなに大変だとは思っていなかった…」と、相当、悩んでいるようでしたが、練習が進むにつれて団のまとまりやみんなで創る喜びを実感し、最後までやり切ってくれました。

特に、応援の部、優勝の「緑組」の声の大きさ、表情はすばらしかったと思います。正面から見られていた保護者や多くの来賓から、「おーっ！！」と思わず声が出るくらいのインパクトで、優勝にふさわしいパフォーマンスでした。

南中ソーランは3年生の見せ場でした。応援の練習と並行して、体育の時間を中心に練習をかさね、伝統の演技を披露してくれました。3年生が踊り切った後、指導されてきた体育の先生に「今日の3年生のソーラン、何点ですか？」と尋ねると、「100点です！」と即答された後、感極まっておられました。会場からも大きな拍手が沸き上がり、3年生の本気の南中ソーランは多くの大人に感動を与えてくれました。また、それを見ていた2年生は「来年は自分たちの番だ！」と決意を新たにしてくれているようでした。3年生は、これからさらに成長し、真の南中のリーダーとなるとともに、行事を通してつけた力を活かして、1日1日の授業を大切に、自分の進路実現に真剣に向き合ってください。

お子さまのこと、学校にご相談ください

教頭、養護教諭、生徒指導主事、学年主任が対応しています。学級担任に相談していただいても大丈夫です。お子様のことで悩んでいることやお困りのことがありましたら、遠慮なくご連絡ください。

《担当教員》

教頭	館上	育子
養護教諭	倉田	香織
生徒指導主事	寺田	賢人
1 学年主任	矢吹	文
2 学年主任	土屋	克義
3 学年主任	中野	憲治

駅家南中学校区スタンダード	
5つの約束	義務教育9年間修了時の姿
すすんで挨拶をする。	時・場所・状況に応じて挨拶ができる。
時間を守る。	時間の見通しをもって行動できる。
身だしなみを整える。	礼儀・マナーをわきまえた行動できる。
掃除をしっかりとる。	自ら率先して環境美化ができる。
家庭学習をする。	自ら課題を見つけ意欲的に取り組むことができる。

スクールカウンセラー 山崎 薫

※スクールカウンセラーによる教育相談は予約をお願いします。